

6月のアラカルト

5月後半から6月にかけて、特に年少組の子どもたちの風邪による欠席者が続き心配な状況。何故か季節問わず、ウィルス性の感染症が流行し、治ったと思ったらまた同様の症状がぶり返すこの現象はマスコミにも取り上げられているように、コロナ禍の数年間にウィルスに対しての免疫力がほとんどないままに、脱マスクでの集団生活に突入してしまったが故のことのようです。みんな早く元気になりますように！！

すでに梅雨入りを迎え、すっきりしない鬱陶しい毎日の中、「雨だからってどうして、外で遊んじゃいけないの？」という子どもの声を受けて、先日、年長さんでは『雨の日のお散歩』を計画、実行しました。この日は台風の影響で、かなりの雨量でしたが、「みんなで」ビショビショになりながらも、特別気分を味わった忘れられない一日となりました。

「手伝おうか？」の問いかけに「自分でできるもん！」と、勇ましく答える年少組の子どもたち、草木が枝葉を伸ばすがごとく、ぐんぐん成長を見せてくれるみんなへ。嬉しいけれど、もうちょっとゆっくり、大きくなってね....。www

「父親参観日」はお休みの日を利用して、幼稚園の生活に縁遠いお家の人にも一緒に楽しんで貰おう！という日。多くの皆様のご協力を得て、子どもたちの最高の笑顔に出会える時間となりました！！愛娘からのサプライズプレゼント、「まだ見ちゃダメ！」に真剣に応えるパパが...。w 今回参加が叶わなかった皆様、次回の「運動会説明会」でお待ちしております！！

「楽しいキラキラパーティー」が今年は「元気アップ！ハッピータイム！」とネーミングされて、子どもたちの、子どもたちによる、子どもたちのための時間が設けられています。雨のお散歩、新聞紙プール、アワアワパーティー、etc...。今回は何をするのか？乞うご期待です！



魅入られて

新緑の森のこずえから
エゾハルゼミの合唱が降ってくる
たお君が 指をくわえて
その合唱を浴びている
その姿に魅入られる...
今このとき
たお君という人が
どれだけたくさんのことを
どれだけ深く感じているだろうか
私が歩いた道を
幼い人が歩いてくるのではない
その人だけの道を
その人が歩いてゆくのだな

小西 貴士

